

キュウリの作型と品種の使いわけ

キュウリの作型

キュウリは生食消費の一般化によってほとんど年中市場に出回るようになった。北海道でも促成、抑制栽培が確立されている。ただキュウリは輸送性に富むものなので、春先の促成は比較的不利でなく、ハウスの輪作にとり入れられるに過ぎない。焦点は需要の多い8月後半から9月にかけての露地栽培と、府県で品薄な抑制に向けられている。

キュウリの作型と品種

作 型	栽培法	播 種 期	定 植 期	収 穫 期	適品種の条件	品 種
促 成	ハウス	月 月 2 下～3 中	月 4 中～下	月 月 5 下～7 下	耐低温、寡日照	松のみどり 亀交春秋
露地早熟	トンネル	4 上～中	5 中～下	6 中～8 下	〃、耐病性	加 賀 と き わ
露 地	露 地	4 下～5 上	6 上～中	7 上～9 上	耐病性、豊産性	加 賀 小 城
抑 制	ハウス	7 上	8 上～中	9 上～11	日長鈍感、耐低温性	亀交春秋

キュウリ品種の使いわけ

促成栽培

加温ハウスによる促成はあまり考えられないので、耐低温性が大切になり、当然育苗期間も長く大苗定植されるから草姿小振りで節間のつままったものが要求される。一般に節成性の強い松のみどりが使われている。

露地早熟、露地栽培

4～5月に育苗されるから日長に鈍感なことと、トンネル内に定植されてもまだ気温が低いので低温に耐えるものでなければならない。それに加えて耐病性（クロホシ、ベト病）が要求される。加賀青長節成、小城節成、福交二号は昔からなじみの深い長キュウリで作り易い。最近支柱のかわりにネットが用いられるようになって、小蔓に着果する夏節成、ときわの系統が作られるようになって来た。

露地栽培の品種はトンネル栽培と変わらないが、直播の場合は耐病性に富み感応性の鈍い早生三尺、立秋、地這に品質の良い四葉も適している。

抑制栽培

高温、長日期に育苗し、低温、寡日照下で収穫するため、このような条件下で安定した雌花をつける



福交二号胡瓜

ことと、生育旺盛で耐病性が要求される。節成性はやや劣るが、小蔓の着果よく濃緑な亀交春秋が主に使われている。

優良草地の造成は 雪印混播用種子セットで

発売以来使い易いと大変好評です。

明年も雪印混播用種子セットで草地作りを

混播用種子セットの種類 (1袋25~30アール分詰合せ)
価格未定につき御照会下さい。

採草地用

放牧地用 (4型)

早刈用詰合せ (1型)

年3~4回刈取用		
オーチャードグラス	(フロード)	2.5kg
チモシー	(ホクオウ)	1.0
メドウフェスク	(レト)	1.5
赤クローバ	(メジウム)	2.5
ラデノクローバ	(カリフォルニア)	0.5
ル	(デュピユイ)	1.0
計		9.0

蹄傷害に強く、春から秋まで平均して草を生産してくれます。

オーチャードグラス	(フィロックス)	2.5kg
チモシー	(オムニア)	2.0
メドウフェスク	(タミスト又はレト)	1.5
ベレニアルライグラス	(マンモス)	1.0
ケンタッキーブルーグラス	(ダニッシュ)	1.5
ラデノクローバ	(カリフォルニア)	1.0
白クローバ	(ミルカ又はニュージーランド)	0.5
計		10.0

中刈用詰合せ (2型)

年3回刈取用		
オーチャードグラス	(ハイキング)	2.5kg
チモシー	(クライマックス)	1.5
メドウフェスク	(レト)	1.0
赤クローバ	(ハミドリ)	2.5
アルサイクローバ	(カナディアン)	1.0
ラデノクローバ	(カリフォルニア)	0.5
計		9.0

兼用草地用 (5型)

刈取りにも放牧にも利用出来ます。

オーチャードグラス	(フロンティア)	2.5kg
チモシー	(オムニア)	1.0
メドウフェスク	(レト)	1.5
ベレニアルライグラス	(マンモス)	1.0
赤クローバ	(ハミドリ)	2.0
ラデノクローバ	(カリフォルニア)	0.5
白クローバ	(ミルカ又はニュージーランド)	0.5
計		9.0

晩刈用詰合せ (3型)

年2~3回刈取用		
オーチャードグラス	(フィロックス)	1.5kg
チモシー	(オムニア)	2.5
メドウフェスク	(タミスト又はレト)	1.0
赤クローバ	(アルタースウエード)	2.5
アルサイクローバ4倍体	(テトラ)	1.0
白クローバ	(ミルカ又はニュージーランド)	0.5
計		9.0



雪印種苗株式会社

- | | | | | | |
|----------|------------------|----|---------------|----|--------------|
| 本店 | 札幌市美園2条1丁目 | 電話 | 札幌代表 83-1161番 | 電略 | サツボロヒガン・ユキタネ |
| 東京支店 | 東京都台東区台東3丁目東慶ビル内 | 電話 | 東京代表833-5511番 | 電略 | タイトウ・ユキタネ |
| 盛岡支店 | 盛岡市青山2丁目 | 電話 | 盛岡代表 47-3452番 | 電略 | モリオカ・ユキタネ |
| 岡山支店 | 岡山市巖井1482 | 電話 | 岡山 52-0395番 | 電略 | オカヤマ・ユキタネ |
| 帯広出張所 | 帯広市東2条南14丁目 | 電話 | 帯広 3-4419番 | | |
| 北見出張所 | 北見市北5条西4丁目 | 電話 | 北見 3-4603番 | | |
| 釧路出張所 | 釧路市鳥取南5丁目1-7 | 電話 | 釧路 23-6141番 | | |
| 上野幌畜種場 | 札幌市厚別町上野幌815 | 電話 | 札幌 89-2803番 | | |
| 草地酪農研究農場 | 千葉市長沼原町 | 電話 | 千葉 59-2826番 | | |
| 藤の沢農場 | 札幌市藤野1区 | 電話 | 札幌 59-8527番 | | |
| 江別工場 | 江別市1番町16の1 | 電話 | 江別 2-3047番 | | |
| 釧路工場 | 釧路市鳥取南5丁目1-7 | 電話 | 釧路 23-6141番 | 電略 | クシロ・ユキタネ |
| 松戸工場 | 松戸市根本字大道下 | 電話 | 松戸 62-9155番 | | |